

令和8年3月30日
四国電力株式会社

再生可能エネルギー導入拡大に向けた至近の取り組み状況について

当社は、エネルギー供給を支える責任ある事業者として、電力の安定供給に向けた電源の多様化を進めるとともに、2050年のカーボンニュートラル実現を目指し、「電源の低炭素化・脱炭素化」への取り組みを推進しております。

このうち、再生可能エネルギーの導入拡大に向けては、新たな中期経営計画2030において、グループ会社を含め、国内外で、2035年度までに120万kW、2050年度までに200万kWの新規開発を目標に掲げ、他事業者との協業も活用しながら、目標達成に向けて取り組みを進めております。

1. 国内における電源の開発拡大

電源の開発拡大にあたっては、様々な再生可能エネルギーをターゲットとした案件の発掘や事業参画を進めております。

今後も、開発余地の残されているため池や工場等の屋根を活用した太陽光発電所、さらには、既設設備の更新機会を捉えた水力発電所の出力増強などに着実に取り組んでまいります。

<至近の主な新規開発状況>

※太枠は開発中案件

電源種別	発電所	所在地	出力 (当社持分容量)	運転開始
風力	大豊風力発電所	高知県 大豊町	900kW	2025年1月
水力	黒藤川発電所	愛媛県 久万高原町	1,900kW	2025年3月
バイオマス	坂出バイオマス発電所 (木質バイオマス)	香川県 坂出市	74,950kW (26,982kW)	2025年6月
太陽光	照井池・大明神池 水上太陽光発電所	愛媛県 西条市	1,990kW	2025年10月
	谷池 水上太陽光発電所	香川県 高松市	1,500kW	2025年11月
	五分一池 水上太陽光発電所	香川県 高松市・ 三木町	1,990kW	2026年中 (予定)
	双の池 水上太陽光発電所	香川県 さぬき市	1,990kW	2027年中 (予定)
合計 (7 発電所)			85,220kW (37,252kW)	—

<水力発電所の出力増強計画>

※太枠は工事中案件

発電所	所在地	出力 (増強前→増強後)	増分	増強時期 (予定)
蔭平発電所 1号機	徳島県那賀町	47,600kW → 49,100kW	1,500kW	2026年8月
大田口発電所	高知県大豊町	1,500kW → 1,600kW	100kW	2027年3月
吉良川発電所	高知県室戸市	256kW → 270kW	14kW	2028年2月
本川発電所 2号機	高知県の町	300,000kW → 315,000kW	15,000kW	2028年6月
祖谷発電所	徳島県三好市	6,300kW → 6,500kW	200kW	2028年7月
大渡発電所	高知県仁淀川町	33,000kW → 33,500kW	500kW	2029年2月
鏡川発電所	高知県高知市	3,300kW → 3,400kW	100kW	2029年3月
梶原川第一 発電所	高知県梶原町	1,550kW → 1,650kW	100kW	2030年2月
合計 (8 発電所)			17,514kW	—

2. 既設再生可能エネルギー発電設備の取得

再生可能エネルギーは、供給力確保の観点からも大変貴重な電源であり、できる限り長期にわたって活用していくことが重要との認識の下、四国内外の既設再生可能エネルギー発電設備について、出資や買取りを積極的に進めており、このたび、これまでに公表済の案件に加え、新たにソーラーエナジー株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：青木和博）が高知県須崎市で運営している太陽光発電事業の事業権を取得いたしました。

当社としては、出資や買取りを通じて、当社が責任を持って既設再生可能エネルギー発電設備を適切に維持・管理していくことで、貴重な脱炭素電源の一層の長期運用に貢献してまいります。

<主な既設設備の取得案件>

※太枠は今回公表案件

電源種別	発電所	所在地	出力 (当社持分容量)	取得時期
風力	ユーラスよんでん 上勝神山 ウインドファーム	徳島県 上勝町・神山町	34,500kW (17,250kW)	2026年3月2日
太陽光	備前雲の上発電所	岡山県 和気町・美作市	70,000kW (35,000kW)	2023年3月31日
	夢前夢ふる里 発電所	兵庫県 姫路市・福崎町	50,000kW (25,000kW)	2023年3月31日
	茨城県古河市 上片田発電所	茨城県 古河市	27,140kW (13,570kW)	2025年5月15日
	須崎第一発電所	高知県 須崎市	1,000kW	2026年3月30日 (本日)
	須崎第二発電所		1,000kW	
須崎太陽光発電所	990kW			
合計 (7 発電所)			184,630kW (93,810kW)	—

(別紙) 高知県須崎市における既設太陽光発電事業の事業権取得について

以上

令和 8 年 3 月 3 0 日
四国電力株式会社

高知県須崎市における既設太陽光発電事業の事業権取得について

当社は、エネルギー供給を支える責任ある事業者として、電力の安定供給に向けた電源の多様化を進めるとともに、2050年のカーボンニュートラル実現を目指し、「電源の低炭素化・脱炭素化」への取り組みを推進しております。

このたび、ソーラーエナジー株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：青木和博）が高知県須崎市で運営している太陽光発電事業について、本日付で当社の100%子会社であるよんでん太陽光合同会社（本社：愛媛県松山市、職務執行者：岡本展明）への事業譲渡が完了し、当社グループが本事業を承継いたしましたので、お知らせいたします。

本件は、当社ホームページの「既設太陽光案件情報入力フォーム」への応募を契機として取得した初の案件であり、発電出力は合計で2,990kWとなります。当社では、これらの太陽光発電設備を責任をもって引き継ぎ、これまでの発電設備に対する豊富な運用経験などを活かしながら、将来にわたって有効に活用してまいります。

当社としては、今後も四国電力グループ一体となって、再生可能エネルギーの新規開発はもとより、既設発電設備の取得にも積極的に取り組み、それらをしっかり維持・運用することで、国内外の再生可能エネルギーの導入拡大・長期運用に向けた取り組みを展開し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

○ 発電事業の概要

発電所名	須崎第一発電所	須崎第二発電所	須崎太陽光発電所
発電出力	1,000kW	1,000kW	990kW
年間発電量	約400万kWh (一般のご家庭約1,300世帯分に相当)		
事業主体	よんでん太陽光合同会社		
所在地	高知県須崎市灰方		
営業運転開始	2017年3月		2017年4月

○ 発電設備の全景



以上